

**平成28年度事業計画書**  
**平成28年度収支予算書**

公益財団法人 **横浜市国際交流協会**

## 目 次

平成28年度事業計画	……………	1 ページ
平成28年度収支予算	……………	16 ページ
協会概要	……………	36 ページ
組織図	……………	37 ページ
役員・評議員名簿	……………	38 ページ

**公益財団法人横浜市国際交流協会**  
**平成 28 年度事業計画**

自平成 28 年 4 月 1 日

至平成 29 年 3 月 31 日

私たちが暮らす社会が大きく変わろうとしています。

本格的な人口減少社会に突入したことで、将来的に働き手が不足するだろうとの観測が広がり、企業はいま、これからの人材確保に強い懸念を感じています。

こうした状況を受けて国では、これまでにないほど労働力としての外国人への期待感が高まっており、労働市場への外国人の参入がさらに進むのもそう遠いことではないような情勢です。

これからさらに増え続けることが見込まれる外国人との共生社会に向けて、当協会はより積極的な役割が期待されることになると考えています。新たな時代の要請に応え、これまで以上のスピード感を持って多文化共生のまちづくりを進めなければなりません。

昨年10月に発表された法務省の「第5次出入国管理基本計画」では、取組の基本方針の中で「外国人との共生社会実現への寄与」が挙げられました。また横浜市の国際戦略（2016年2月発表）においても、「多文化共生による創造的社会的推進」をはじめ、「グローバルな視野をもった若者の育成」「地球規模の課題に取り組む国際機関の活動内容や地球規模の課題、国際協力の必要性を広く市民に発信」といった項目が挙げられ、多文化共生に向けての動きが加速しています。

こうした状況を踏まえ、当協会では平成28年度の事業について、特に以下のことに重点を置いて事業を展開していきたいと考えています。

まず第一点は「多文化共生のまちづくり」です。

特に、外国人のニーズを反映した運営を心掛けて、市内国際交流ラウンジとの連携、また各ラウンジの運営や拠点機能強化のサポートを進めます。また、外国籍・外国につながる青少年を次代の地域の担い手とするための人づくりを強化します。

次に第二点として、「グローバル人材の育成」が挙げられます。

地球的規模の課題の学び、地域の多文化共生に関わる学びの深化を目指して、外国につながる人たちも含め、児童・生徒を対象とした国際理解教育を強化します。

第三点目として、「情報発信力の強化」を目指します。

当協会の特色ある取り組みを多方面に伝えることで、多文化共生のまちづくりをより広い地域で連携させたり、国の制度づくりや施策推進に貢献したりできると考えます。

こうした取り組みを進め、横浜に暮らす多くの外国人に喜ばれ頼りにされる存在になることで、当協会のプレゼンスを高めていきたいと考えています。

公益財団法人横浜市国際交流協会

理事長

岡田 輝彦

## YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

### YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

### 「事業の枠組み」

①多文化共生のまちづくり

YOKE

②人材の育成・市民活動の支援

③国際協力の推進

# 平成28年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

## YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支予算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出予算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
<b>多文化共生のまちづくり事業</b>	<b>162,186,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>162,186,000</b>	<b>159,461,000</b>	<b>2,725,000</b>
国際交流ラウンジ連携支援事業	17,745,000			17,745,000	17,647,000	98,000
日本語学習支援事業	18,902,000			18,902,000	19,781,000	△ 879,000
なか国際交流ラウンジ運営事業	23,121,000			23,121,000	23,181,000	△ 60,000
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	37,040,000			37,040,000	34,967,000	2,073,000
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	24,129,000			24,129,000	25,677,000	△ 1,548,000
多言語情報発信事業	12,947,000			12,947,000	13,599,000	△ 652,000
多言語サポーター派遣事業	25,337,000			25,337,000	21,663,000	3,674,000
在住外国人の災害時対応事業	2,965,000			2,965,000	2,946,000	19,000
共通経費支出	0			0	0	0
<b>人材の育成・市民活動の支援事業</b>	<b>25,383,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>25,383,000</b>	<b>24,276,000</b>	<b>1,107,000</b>
国際協力・交流プラットフォーム事業	7,547,000			7,547,000	7,341,000	206,000
国際理解事業	4,775,000			4,775,000	4,418,000	357,000
海外介護人材支援事業	2,095,000			2,095,000	1,583,000	512,000
国際交流情報提供・相談事業	10,966,000			10,966,000	10,934,000	32,000
共通経費支出	0			0	0	0
<b>国際協力の推進事業</b>	<b>0</b>	<b>244,124,000</b>	<b>103,253,000</b>	<b>347,377,000</b>	<b>266,747,000</b>	<b>80,630,000</b>
横浜市国際学生会館運営事業(注)			103,253,000	103,253,000	99,179,000	4,074,000
JICA地域交流等事業				0	0	0
国際協力センター運営事業		244,124,000		244,124,000	167,568,000	76,556,000
共通経費支出				0	0	0
<b>事務局運営</b>	<b>80,466,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>80,466,000</b>	<b>79,248,000</b>	<b>1,218,000</b>
事務局運営・管理人件費	80,466,000			80,466,000	79,248,000	1,218,000
予備費	23,597,000	585,000		24,182,000	29,989,455	△ 5,807,455
特定資産取得支出	6,265,100			6,265,100	9,317,287	△ 3,052,187
固定資産取得支出			0	0	3,000,000	△ 3,000,000
財務活動支出				0	0	0
他会計への繰入金支出	6,855,000	0	265,100	*(7,120,100)	*(6,965,000)	*(155,100)
<b>総計</b>	<b>304,752,100</b>	<b>244,709,000</b>	<b>103,518,100</b>	<b>645,859,100</b>	<b>572,038,742</b>	<b>73,820,358</b>

注: 指定管理者業務

## I 多文化共生のまちづくり

多言語による相談、情報発信、通訳派遣及び日本語教育の支援など、在住外国人支援活動を推進し、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業を実施します。

(注1) 事業名の右に表示している予算額は、すべて「資金収支予算書」の予算額を記載しています。

(注2) 受託業務は契約を想定して記載しています。

### 1 国際交流ラウンジ連携支援事業（予算額：17,745千円）

YOKE 情報・相談コーナー事業では、横浜市コールセンターおよび市内各行政機関、専門機関等とも連携し、生活情報の提供・相談機能の充実をより一層強化・推進します。

また、国際交流ラウンジ協議会事務局として「横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針」に基づき、市内国際交流ラウンジ／コーナーのネットワーク化および各ラウンジ／コーナーの人材育成などの支援を行います。

#### (1) 情報提供・相談事業

ア YOKE 情報・相談コーナーでの多言語での情報提供・相談・通訳派遣調整等（コールセンター連携を含む）

月～金 10:00～17:00 第2・4土曜日 10:00～13:00

対応言語 英語、中国語、スペイン語

イ 教育相談（毎月第2、4土曜日）、在留関連相談（毎月第1木曜日）、法律相談（法テラス神奈川への通訳派遣を含む）、社労士相談（隔月1回程度）

#### (2) 市内ラウンジ／コーナー支援事業

ア 市内ラウンジ協議会連絡会（2回程度）

イ 市内ラウンジ合同研修会の開催（2回程度）

ウ 市内ラウンジ／コーナー各担当者連絡会の開催

窓口連絡会、通訳ボランティア連絡会、日本語学習支援分科会等の開催

エ 市内ラウンジでの個別研修会の開催（必要に応じて）

### 2 日本語学習支援事業（予算額：18,902千円）

日本語を学びたい地域の外国人市民に対して日本語学習の場を設けるとともに、横浜市域での日本語学習支援システムの構築・維持拡充を目指し、地域日本語教室の情報提供や連携、ネットワーク作り等を行います。

#### (1) 日本語教室開催

ア YOKE 日本語教室～伝えあおう！私のこと 横浜のこと～

会場：YOKE 会議室

開催日等：全3期（4月・9月・1月開講）週2日（各期全20回）

学習者数：各期30人程度

参加費：1期あたり10,000円

#### (2) 情報提供

ア 市内日本語教室の情報提供（YOKE 情報・相談コーナー）

イ 「日本語教室データベース（横浜）」（YOKE ホームページ）の管理運営

- (3) 市内国際交流ラウンジ各担当者連絡会（日本語学習支援分科会）の開催
- (4) 日本語学習支援者に対する研修の実施
- (5) 地域日本語教室の運営等に対する個別相談
- (6) 地域日本語教室の活動紹介や事例発表などの実施 等

### **3 なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市中区受託事業）（予算額：23,121千円）**

区民の約 10 人に 1 人が外国籍である中区において、外国人市民に対してラウンジを通じ生活情報の提供を行います。また、日本語教室の開催、外国人生徒の学習支援等を行うとともに、中区多文化フェスタ、国際理解セミナー等を開催し、日本人市民と外国人市民の共生を推進します。

所在地：中区日本大通 35 中区役所別館 1 階

- (1) 多言語での情報提供・生活相談の実施
  - 日～土曜日 10:00～17:00（火、土は 20:00 まで）
  - 対応言語 英語、中国語、日本語（毎月第 3 日曜日および 12/29～1/3 は休館）
- (2) 日本語学習支援事業
  - ア 中区の日本語ボランティアネットワークの形成
    - 中区日本語ボランティア連絡会の開催（2 回）
  - イ 日本語ボランティア入門講座の開催
  - ウ 日本語ボランティアブラッシュアップ講座の開催
  - エ 日本語教室の開催
    - 1 期(5 月～10 月)、2 期（11 月～3 月）、各 30 回（合計 60 回）
    - 毎週火、木曜日（10：30～12：00） 受講料：6,000 円/期（区の補助あり）
    - 学習者数 各期 30 名程度
- (3) 外国人生徒学習支援事業
  - ア 学習サポーターへの研修会の開催
  - イ 外国人生徒への学習支援教室の開催 毎週水曜日、木曜日、金曜日（16：30～18：00）
    - 学習者：区内公立中学校に在籍する外国人中学生 70 名程度
- (4) 国際理解講座の開催（3 回開催）
 

地域で暮らす外国人の国とその文化、現在の状況等を知る講座等を実施し、多文化共生について市民の理解を深めます。
- (5) 地域連携事業（イベント対応等）への協力
 

地域の国際交流、民族団体等と協働し、中区で開催されるイベントへの企画・通訳派遣等に協力していきます。
- (6) 中区多文化フェスタの開催
 

日本人住民と外国人住民の共生を推進するため「中区多文化フェスタ」を開催し、多文化共生の拠点としてのラウンジの周知を図ります。また、中区内の民族団体、外国人学校、国際交流団体等の参加協力のもとに外国人、日本人双方が気軽に参加できるイベントとします。このイベント開催をきっかけとして、ラウンジおよびこれら地域の団体、機関、学校等と相互に協力し合える関係づくりを目指します。

- ア 日本語学習者のスピーチ大会
  - イ 外国人の子どもの発表
  - ウ 外国人と日本人との交流広場
  - エ 民族芸能イベント
  - オ 世界の料理等
- (7) スクールガイダンスの実施（予約制、1回3時間で136回）  
中区の小中学校に編入予定の親子を対象に、多言語で日本の学校制度の説明、各学校の案内を行います。
- (8) 母語支援サポーターの派遣  
中区内の小中学校を対象に母語支援サポーターを派遣し、児童生徒の学習支援、保護者向け通訳や翻訳の母語支援を行います。
- (9) 中区多言語広報紙の監修  
区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」及び英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助及び翻訳・校正等を行います。（年4回）
- (10) 多文化共生事業ボランティア登録制度  
なか国際交流ラウンジ主催事業の他、中区内で行われる多文化共生事業での通訳、翻訳、学習支援、外国文化の紹介、イベント補助等を行う市民ボランティアの募集、登録を行い、活動につなげます。

#### **4 みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市南区受託事業 予算額：37,040千円）**

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談等を実施するとともに、ラウンジ登録団体やボランティアに対し、活動場所等を提供することを通して活動支援を行います。

所在地：南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設10階

- (1) 多言語での情報提供・生活相談の実施  
日～土曜日 9:00～17:00（第3月曜日、12/29～1/3は休館）  
対応言語：日本語、中国語（毎日）、英語（水）、タイ語（木）、タガログ語（金）
- (2) 多言語による無料専門相談会  
在住外国人を対象に、通訳付きの専門家による相談を毎月実施します（時間帯：13:30～15:30各2コマ）。  
第2木曜日：法律相談（横浜弁護士会）  
第3木曜日：在留資格等の相談（神奈川県行政書士会）  
第4木曜日：教育相談（NPO法人 多文化共生教育ネットワークかながわ）
- (3) 南区外国人中学生学習支援教室  
区内外国人中学生を対象に、学習支援ボランティアによる日本語指導や教科指導を行います。  
日時：毎週火曜日 17:00～18:30  
対象：南区内の公立外国人中学生約35人
- (4) 学習支援ボランティア講座  
外国につながる子どもたちの学習支援を行うボランティア活動を始めたい人及



び既に活動している人たちを対象とした研修を実施します。

- (5) 南区学校翻訳サポート  
区内公立小中学校において日本語が不自由な保護者に連絡する際の文書を、学校の依頼により多言語で翻訳します。
- (6) 日本語ボランティア講座  
外国人の日本語学習をサポートするボランティア活動を始めたい人のための講座（基礎編）、及び、ボランティアとして既に活動している人たちのスキルアップを図る講座（スキルアップ編）を実施します。
- (7) 多言語情報紙の発行  
地域で暮らす外国人に役立つ情報紙を多言語で発行します。  
言語：中国語、英語、日本語 発行回数：年4回
- (8) 市民活動団体・ボランティア等への支援  
ラウンジに登録している市民活動団体やボランティアに対し、今後の活動に役立つ講座やワークショップ等を実施するとともに、活動の場として施設および機材の貸し出しを行います。
- (9) ラウンジ祭りの開催  
ラウンジ登録団体、「みなみ区街の先生」、日本語教室生徒等の協力を得て、民族パフォーマンス、世界の食、飲み物、日本語スピーチ大会等をテーマにした「みなみラウンジ祭り」を開催します。
- (10) 多文化人材育成事業  
「南区・外国人中学生学習支援教室」卒業生を中心にネットワーク化を図っていきます。
- (11) スクールガイダンスの実施  
南区の小中学校（公立）に編入予定の外国人保護者を対象に、中国語、英語で日本の学校制度の説明や各学校の案内を行います。

## **5 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市鶴見区受託事業 予算額：24,129千円）**

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人に対する相談や情報提供をはじめ、在住外国人支援事業などを行うとともに、ラウンジ登録団体に対し、活動場所等を提供することを通して活動の支援を行います。

所在地：鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン 2 階

- (1) 多言語での情報提供・生活相談の実施  
月～土曜日：9時～21時 日曜日・祝日：9時～17時（第3水曜日、12/29～1/3 休館）  
対応言語：日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ハングル
- (2) 日本語学習支援事業の実施
  - ア 日本語ボランティアの育成及びブラッシュアップのため、講座を開催します。
  - イ 外国人親子を対象とする、カンガルーサロン（託児付日本語教室）を実施します。
  - ウ 日本語による「おしゃべり会」を実施します。

- (3) 学習支援教室の実施  
鶴見国際交流ラウンジにおいて、外国につながる子どもたちの学習を支援します。また、外国人コミュニティとの連携等により、外国人の子ども之母語を活用した学習支援に取り組みます。  
実施時期：4月～3月（毎月第1・3土曜日） 9:30～12:30  
学習者数：区内小中学校 30名程度  
なお、12月から、第2・第4土曜日には高校受験を目指す中学生3年生を対象とする学習支援教室を実施します。
- (4) 交流会の実施  
日本人市民と外国人市民の相互理解を進めるため、シークレイン3施設合同のオープンデー・イベントや国際交流まつりのほか、各種交流会を年4回程度実施します。
- (5) ラウンジ情報紙「手をつなごう！つるみ」の発行  
ラウンジの活動や多文化共生に関する情報を広報するため、ラウンジ情報紙を年4回発行します。  
対応言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ハングル、やさしい日本語
- (6) 外国人無料相談会の実施  
通訳を配置し、在留資格、教育、税金、年金などの問題について、行政書士、弁護士などの専門家による相談会を実施します。
- (7) 暮らしのガイダンスの実施  
外国人に対して、日本の制度・行政サービス等について理解してもらうため、暮らしのガイダンスを年2回程度実施します。
- (8) 日本語を母語としない子どもたちへの支援事業の実施（通訳派遣）  
外国につながる子どもたちやその保護者に対する支援を行うため、日本語を母語としない子どもたちへの支援事業を、区内教育機関と連携して行います。
- (9) 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介  
通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介を行い、横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行うとともに、日本語の理解が困難な外国人市民への支援を行います。
- (10) 市民活動団体への支援  
ラウンジに登録している外国人支援団体に対し、活動の場として施設および機材の貸し出しを行います。

## **6 多言語情報発信事業（一部受託事業）（予算額：12,947千円）**

外国人市民が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進します。

- (1) 多言語生活情報の発信  
より効果的、効率的な情報発信を行うため、『よこはま Yokohama』（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハングル、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、やさしいにほんご）をWEB版で発行します。  
ア 更新頻度 月1回（※ベトナム語のみ隔月）  
イ 情報量 A4判、3ページ程度
- (2) 標準訳語集の運営

英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語の標準訳語を定め、継続的に活動できる体制づくりをボランティアと共に行います。また、標準訳語の使用推奨のための周知活動を行います。

(3) 外国人に有益な情報の多言語化推進

ア 行政・市民・外国人と共に外国人市民の生活に有益な情報の多言語化を行います。また、作成した多言語情報を公開し、広く活用してもらえることを目指します。

イ 外国人が理解しやすい多言語情報作成方法の周知を行います。

ウ 行政等が外国人向けの情報提供を行う際、提供方法等についての相談に対応します。

エ 行政が行う「やさしい日本語」推進に協力します。

オ 市民による「やさしい日本語」の活用を推進します。

## **7 多言語サポーター派遣事業（一部受託事業）（予算額：25,337千円）**

横浜市内の区役所の窓口、市立小中学校、市の公共施設などの公共機関に通訳ボランティアを派遣することにより、日本語の困難な外国人市民が基本的な行政サービスを受けられる対応の充実を図るとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図ります。また、登録者が多文化共生のまちづくりの担い手として多方面で活躍できる環境づくりについて検討します。

(1) 市民通訳ボランティア派遣事業

ア 「行政通訳ボランティア」派遣（300回予定）

派遣先：区役所・区福祉保健センター、認可保育所、福祉施設、市立高校、市立病院（医療行為を除く）等。

イ 「学校通訳ボランティア」派遣（1,170件予定）（教育委員会受託）

派遣先：市内の市立小中学校

ウ 南区役所広報相談係への定期派遣（339回予定）（南区受託）

エ 南区役所こども家庭支援課への定期派遣（72回予定）（南区受託）

オ 通訳ボランティアの育成（募集、登録、研修）

(2) 専門通訳ボランティア派遣事業

ア 「専門通訳ボランティア」派遣（250回予定）

派遣先：児童相談所、地域療育センター、区福祉保健センター保護担当、特別支援教育総合センター、障害者更生相談所、消費生活総合センター、総合リハビリテーションセンター、総合保健医療センター他

イ 市民相談室への通訳派遣（40回予定）（市民局受託）

ウ 専門通訳ボランティアの育成（募集、登録、研修）

## **8 在住外国人の災害時対応事業（予算額：2,965千円）**

震災時における外国人住民への情報提供など、外国人支援に向けた事業を行います。

(1) 横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、関係機関と協議し、体制の充実を図ります。

- ア 横浜市外国人震災時情報センター運営マニュアル整備およびシミュレーション訓練
  - イ 震災時語学ボランティアの育成（募集、登録、研修）・派遣
  - ウ 関東地域国際化協会をはじめ近隣の関係機関との緊急連絡及び多言語翻訳シミュレーション訓練等
  - エ 防災用品の整備
- (2) 日本語教室等を活用し、外国人住民に向けた訓練や意識啓発事業、情報提供を行います。

## **Ⅱ 人材の育成・市民活動の支援**

人材の育成、市民活動の支援など、横浜市民の国際交流・協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業を実施します。

### **1 国際協力・交流プラットフォーム事業（予算額：7,547千円）**

国際協力・国際交流・多文化共生のより一層の促進を図るため、NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が互いに連携・協力し、「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」のネットワーク力を活用して、次のプロジェクトを実施します。

また、同プラットフォームは、プロジェクトの実施等を通し、関わる各団体の活動がより充実し、これら活動の周知や理解の向上に寄与することを目指します。

- (1) 「よこはまCプラットフォーム参加団体ミーティング」  
場所：JICA 横浜(予定)  
内容：情報交換・交流会等
- (2) 「よこはま国際フェスタ 2016」の開催  
会場：グランモール公園（予定）  
内容：国際協力・国際交流・在住外国人支援などの活動紹介展示、物販・食販、企画ステージ、市民参加型プログラム、インターネット情報発信等
- (3) 「よこはま国際フォーラム 2017」の開催  
会場：JICA 横浜(予定)  
内容：国際協力・国際交流・在住外国人支援に関わる団体による市民向けセミナー・ワークショップ、インターネット情報発信等

### **2 国際理解事業（予算額：4,775千円）**

国際理解の促進の一環として、さまざまな文化や国のこと、そこで暮らす人々のことなどに触れながら、コミュニケーション力を身につけることを目的に、講師自らのさまざまな経験などを取り入れた外国語講座(英会話、スペイン語)を実施します。

講座数：18 講座 回数：300 回 参加者数：各講座 13 名 参加費：2,060 円/回

- (1) 通年コース（前期 4～9 月） 計 9 講座 150 回
  - ア 英会話 週 1 回コース 初級 3 講座
  - イ 英会話 週 1 回コース 準中級 3 講座
  - ウ 英会話 月 1 回コース 中級（ディスカッション） 1 講座

- エ スペイン語 週1回コース 初級Ⅱ（～準中級） 1講座
- オ スペイン語 週1回コース 準中級（～中級） 1講座
- (2) 通年コース（後期 10～3月） 計9講座 150回
  - ア 英会話 週1回コース 初級 3講座
  - イ 英会話 週1回コース 準中級 3講座
  - ウ 英会話 月1回コース 中級（ディスカッション） 1講座
  - エ スペイン語 週1回コース 初級Ⅱ（～準中級） 1講座
  - オ スペイン語 週1回コース 準中級（～中級） 1講座

### **3 海外介護人材支援事業（受託事業）（予算額：2,095千円）**

経済連携協定（EPA）に基づきインドネシア・フィリピン・ベトナムから来日した介護人材（介護福祉士候補者）が、横浜において円滑に研修・就労できるよう、研修・交流機会を設け、支援します。

#### (1) 介護福祉士候補者への支援

横浜で研修・就労を行っている介護福祉士候補者、受入れ関係者の研修・交流会を実施

### **4 国際交流情報提供・相談事業（予算額：10,966千円）**

市民の国際交流・協力活動を支援するために様々な情報を提供するとともに、協会事業の広報を行い、寄付の募集を広く呼びかけます。

また、多言語によるホームページを運営します。

さらに、行政機関及び関連機関からの様々な相談に対応する窓口として「よろず相談窓口」を運営します。

#### (1) ヨークピア発行

ア 発行部数：4,000部 仕様：月刊、A4判、4ページ

イ 内容

- (ア) 市内の国際交流・国際活動に関するイベント情報提供
- (イ) ヨークの事業報告
- (ウ) 寄付者の募集と報告

#### (2) YOKE ホームページの運営

市民が行う国際交流、国際協力、外国人市民支援などの活動状況やYOKEの各事業の情報をホームページに掲載します。

ア 日本語版ホームページの内容

YOKEの事業、国際交流イベント情報、お知らせ、市民通訳ボランティア案内、各区国際交流ラウンジ、多言語標準訳語集、防災関連資料、YOKE概要、YOKE報告書など

イ 英語・中国語・ハンガル・スペイン語・ポルトガル語版のホームページの内容  
イベント・生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE概要など

#### (3) YOKE Facebook ページの運営

YOKEが行う講座・イベント情報、市内国際交流ラウンジの情報、市内の国際交流・

支援に関する情報、外国人に有益な情報を発信します。

(4) 各種情報のデータベース運営

横浜市内で活動する国際交流団体・国際支援団体の紹介ページ、日本語教室データベース

(5) よろず相談窓口の運営

行政機関等が多文化共生やグローバル人材の育成等の施策を進める上で、様々な相談に対応するためのワンストップ窓口を運営します。相談内容は関連する YOKE の既存事業の有無に関わらず対応します。

### Ⅲ 国際協力の推進

地球的規模の課題に取り組む国際機関等の支援、海外からの留学生の育成など、国際協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業。

#### 1 国際協力センター運営事業（一部受託事業）（予算額：244,124千円）

横浜市が国際協力のため整備した「横浜国際協力センター」の管理運営を行います。また、大学との連携・協力により、次世代を担う青少年等の人材育成を目的に、国際機関で実務体験研修を実施します。また、小学生以上の青年層を中心に、食糧、貧困、環境等地球的規模の課題や、「多文化共生のまちづくり」について講座等を開催し、グローバルな視野を持ちながら「地球市民」として「行動・実践」へつなげられる市民の育成を目指します。

(1) 国際機関支援

ア 国際協力センターの管理運営

施設の管理運営、共用会議室の運営

イ 市内国際機関の活動支援

(ア) 「国際機関連絡会」の開催（6回）

(イ) 新規入居機関への支援

ウ 国際機関の各種催事等への参加支援

エ 国際協力センター視察・見学受入

(2) 地球市民プログラム

ア 「国際機関実務体験プログラム」

大学生及び大学院生を対象に、国際機関等で国際協力・交流の実務体験の機会を提供します。

対象：市内大学に在学中の大学生・大学院生で、国際協力・交流、在住外国人支援の活動に関心ある人。学内公募、選抜あり。計17名程度。

実施時期：夏期：8月～9月、春期：2月～3月、年2回、各回100時間実施。

内容：国際機関での100時間の実務体験研修、国際機関見学会、研修報告プレゼンテーション、報告書の提出。

対象大学：國學院大學たまプラーザキャンパス、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学

受入機関：FAO、ITTO、IUC、シティネット横浜プロジェクトオフィス、JICA 横浜、YOKE 計6機関

イ 「地球市民講座—訪ねよう！国際機関」

国際機関の活動及び国際協力・国際関係に関心を持つ小中学生を含む青年層並びに教職員を対象に、国際協力センター内の各機関の協力を得て、地球規模の課題である食糧・飢餓問題、環境・都市問題等への各機関の取組やYOKEが実施している「多文化共生のまちづくり」についての取組みを知ってもらうプログラムを実施します。知る・学ぶ・行動につながるプログラムの実施を通じ、グローバル人材の育成に努めます。

協力機関：FAO、ITTO、IUC、WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、YOKE、国際機関実務体験プログラム OBOG 会「OVER100」等

(ア) 「訪ねよう！国際機関」(小中学生向け)

小中学生を対象(学校単位)とした国際機関見学及びセミナー及び小学生の国際機関及びYOKEの活動の理解の助けとなる補助資料の作成

実施時期：9月～11月の平日日中 計10回

対象：市内小学校

単位 各回30名、計300名

内容：YOKEを含む国際機関の事務所訪問と見学、YOKEや国際機関が取り組むテーマや活動の紹介等

参加費：無料

協力機関：FAO、ITTO、IUC、WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、YOKEの6機関

(イ) 「アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの学生たちと語ろう！」

実施時期：12月の平日夜間17:00～19:00 計1回

対象：市内在住・在学の高校生以上30歳以下の青年、教職員30名

内容：日本研究者を育成するアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの教育活動を紹介するとともに、在学するIUCの学生たちと同世代の日本人青年層との意見交換を通じた交流をはかる。

参加費：500円

協力機関：アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター(IUC)、国際機関実務体験プログラム OBOG 会「OVER100」

(ウ) 「夏休み地球市民講座」

実施時期：8月の平日2日間、午前・午後、計4回

対象：市内在住・在学の高校生以上、30歳以下の青年及び教職員、各回30名

内容：地球規模の課題に取り組む国際機関の活動を、「食糧デー」(FAO、WFP)と、「環境デー」(ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス)の2日間に分け、それぞれのテーマに取り組む国際機関の活動紹介のためのセミナー、講師との懇談会及び事務所见学の開催

参加費：500円(1日あたり)

協力機関：FAO、WFP、ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、国際機関実務体験プログラム OBOG 会「OVER100」等

ウ 「国際機関キャリア・ガイダンス」

実施時期：9月上旬の土曜日午後

対象：市内在住・在学の高校生以上、30歳以下の青年及び教職員、70名

内容：将来、国際機関で働くことを希望する青年層に、外務省国際機関人事センターの協力を得て、国際機関で働くための条件（語学能力、専門性、職業経験）や準備方法などを説明する講座を開催します。なお、実際に国際機関で働く職員を講師に招き、具体的な体験談やアドバイスを通じたキャリア・ガイダンスを実施する。

参加費：500円

協力機関：外務省国際機関人事センター、国連広報センター、横浜国際協力センターに所在する国際機関等

(3) YOKE ボランティア活動見学・体験事業

YOKEにおける多文化共生のまちづくりや国際協力の推進等の事業でボランティア活動の見学や体験の場を設け、理解を深めるとともに活動へのきっかけづくりとします。

対象：「国際機関実務体験プログラム」の参加学生また、研修を修了した国際機関実務体験プログラム OBOG 会「OVER100」に所属する大学生及び、スーパーグローバル・ハイスクール等の高校生等。

実施場所：なか・みなみ・鶴見国際交流ラウンジが実施する「外国につながる子どもたちの学習支援事業」、「よこはま国際フェスタ」、「よこはま国際フォーラム」での YOKE を含む各国際機関のブース、「なか多文化フェスタ」、「みなみ多文化フェスタ」等

## **2 横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務）（予算額：103,253千円）**

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行っています。

1994年（平成6年）、横浜市が開設し、現在、公益財団法人 横浜市国際交流協会が指定管理者として、管理運営を行っています。

(1) 宿泊施設の提供 合計 115 室（定員 135 名）

単身室 95 室（定員 95 名） 家族室 10 室（定員 20 名）

研究者室 5 室（定員 10 名） 臨時宿泊室 5 室（定員 10 名）

(2) 多文化共生社会の実現を目指す事業

ア 国際理解事業

(ア) 児童生徒国際理解事業—留学生による小中学生を対象とした

a 出前授業

b 地球村一日留学

(イ) 市民文化交流事業—講義型、参加型

a 語学講座

b 文化講座



- c 交流会、研究発表会等
- イ 地域貢献事業
  - (ア) 災害対策
    - a 津波発生時の避難場所の管理運営
    - b 潮田交流プラザ防災訓練
    - c 潮田西部地区の防災訓練、汐入小学校地域防災拠点における外国人サポート訓練等
  - (イ) 地域イベントへの参画/参加
    - a 潮田神社祭礼の神輿
    - b 潮田西部地区の盆踊り、運動会等
    - c 潮田交流プラザ秋まつり
    - d 潮田西部地区の運動会
  - (ウ) 行政施策への協力
    - a 行政、関係機関が主催する事業等
- ウ 留学生支援事業
  - (ア) 留学生への日本語支援
    - a チュータープログラム説明・交流会の開催
    - b 留学生へのチューター紹介
    - c チュータースキルアップ研修の開催
    - d チューター親睦会の開催
  - (イ) 就職・生活支援相談
    - a 就職セミナー等の開催
    - b 生活相談
  - (ウ) 留学生会・OB会支援
    - a OBによる就職体験交流会
    - b 留学生会及びOB会の活動支援
    - c 館長コミュニケーションタイム
- エ 広報事業
  - (ア) 広報誌の発行
    - a 「よこはま地球村」の発行（年4回）
  - (イ) ホームページ、FBによる情報発信
    - a ホームページ等の管理運営（日本語版・英語版）
  - (ウ) マスコミ、ミニコミ誌等を活用
    - a マスコミ、地域のミニコミ誌への情報発信・情報提供

## 平成28年度 収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(3,133,000)	(3,133,000)	(0)
基本財産受取利息	3,133,000	3,133,000	0
② 特定資産運用益	(3,627,000)	(4,404,000)	(△777,000)
特定資産受取利息	27,000	27,000	0
特定資産(補助対象)受取利息	3,600,000	4,377,000	△ 777,000
③ 事業収益	(259,517,000)	(251,669,000)	(7,848,000)
一般会計諸事業収益	8,465,000	8,474,000	△ 9,000
協力センター会計諸事業収益	64,000	108,000	△ 44,000
学生会館会計諸事業収益	900,000	900,000	0
横浜市受託事業収益	87,586,000	93,382,000	△ 5,796,000
(独法)国際協力機構受託事業収益	0	0	0
横浜市施設管理受託収益	58,234,000	53,110,000	5,124,000
指定管理者受託収益	91,408,000	91,408,000	0
賃貸料収益	12,860,000	4,287,000	8,573,000
④ 受取補助金等	(309,224,000)	(233,586,000)	(75,638,000)
受取横浜市補助金	218,585,000	153,044,000	65,541,000
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	90,485,000	80,388,000	10,097,000
⑤ 受取負担金	(25,762,000)	(23,407,000)	(2,355,000)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
光熱水費負担金収入	3,541,000	1,186,000	2,355,000
⑥ 受取寄付金	(550,000)	(550,000)	(0)
受取寄付金	550,000	550,000	0
⑦ 雑収益	(3,596,000)	(3,596,000)	(0)
受取利息	5,000	5,000	0
会館設備機器受取利用料	3,370,000	3,370,000	0
雑収益	221,000	221,000	0
<b>経常収益計</b>	<b>605,409,000</b>	<b>520,345,000</b>	<b>85,064,000</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 經常費用			
① 事業費	(540,943,100)	(450,514,000)	(90,429,100)
給料手当	121,867,000	119,853,000	2,014,000
臨時雇賃金	46,438,000	45,905,000	533,000
法定福利費	20,994,000	20,200,000	794,000
退職給付費用	4,078,100	3,486,000	592,100
賞与引当金繰入額	10,525,000	9,844,000	681,000
福利厚生費	128,000	128,000	0
会議費	630,000	729,000	△ 99,000
旅費交通費	7,892,000	6,685,000	1,207,000
通信運搬費	3,413,000	3,520,000	△ 107,000
減価償却費	232,000	316,000	△ 84,000
消耗什器備品費	2,692,000	3,122,000	△ 430,000
消耗品費	4,877,000	4,856,000	21,000
修繕費	29,168,000	14,083,000	15,085,000
印刷製本費	3,142,000	2,703,000	439,000
広告宣伝費	650,000	30,000	620,000
共益費	108,794,000	109,241,000	△ 447,000
光熱水料費	16,689,000	16,469,000	220,000
賃借料	16,593,000	7,828,000	8,765,000
保険料	658,000	580,000	78,000
諸謝金	17,311,000	15,387,000	1,924,000
租税公課	2,575,000	2,551,000	24,000
支払負担金	1,430,000	6,230,000	△ 4,800,000
委託費	36,180,000	35,521,000	659,000
支払助成金	77,834,000	16,269,000	61,565,000
雑費	6,003,000	4,828,000	1,175,000
受託財産購入費	150,000	150,000	0
② 管理費	(80,596,000)	(81,768,000)	(△1,172,000)
役員報酬	7,825,000	7,239,000	586,000
給料手当	42,225,000	42,403,000	△ 178,000
臨時雇賃金	0	300,000	△ 300,000
法定福利費	8,614,000	8,180,000	434,000
退職給付費用	79,000	1,894,000	△ 1,815,000
賞与引当金繰入額	4,052,000	3,937,000	115,000
福利厚生費	550,000	483,000	67,000
渉外費	40,000	30,000	10,000
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	174,000	200,000	△ 26,000
通信運搬費	330,000	327,000	3,000
減価償却費	51,000	67,000	△ 16,000
消耗什器備品費	65,000	100,000	△ 35,000
消耗品費	439,000	439,000	0
修繕費	204,000	204,000	0

科 目	当年度	前年度	増 減
印刷製本費	30,000	27,000	3,000
共益費	13,137,000	13,192,000	△ 55,000
賃借料	180,000	180,000	0
諸謝金	1,007,000	1,074,000	△ 67,000
租税公課	80,000	80,000	0
支払負担金	327,000	325,000	2,000
委託費	415,000	415,000	0
雑費	762,000	662,000	100,000
<b>経常費用計</b>	<b>621,539,100</b>	<b>532,282,000</b>	<b>89,257,100</b>
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 16,130,100	△ 11,937,000	△ 4,193,100
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 16,130,100</b>	<b>△ 11,937,000</b>	<b>△ 4,193,100</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 16,130,100</b>	<b>△ 11,937,000</b>	<b>△ 4,193,100</b>
一般正味財産期首残高	113,232,557	125,169,557	△ 11,937,000
一般正味財産期末残高	97,102,457	113,232,557	△ 16,130,100
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
受取横浜市補助金	6,000,000	6,000,000	0
② 一般正味財産への振替額	(△90,485,000)	(△80,388,000)	(△10,097,000)
一般正味財産への振替額	△ 90,485,000	△ 80,388,000	△ 10,097,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 84,485,000</b>	<b>△ 74,388,000</b>	<b>△ 10,097,000</b>
指定正味財産期首残高	1,211,704,027	1,286,092,027	△ 74,388,000
指定正味財産期末残高	1,127,219,027	1,211,704,027	△ 84,485,000
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	<b>1,224,321,484</b>	<b>1,324,936,584</b>	<b>△ 100,615,100</b>

(注) 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、平成26年度の決算数値を計上している。

# 平成28年度 収支予算書内訳表

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計
	多文化共生のまちづくり(公1)	人材の育成・市民活動の支援(公2)	国際協力の推進(公3)	共 通			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1. 経常増減の部</b>							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	(0)	(0)	(0)	(0)	(3,133,000)	(0)	(3,133,000)
基本財産受取利息							
② 特定資産運用益	(0)	(0)	(0)	(3,627,000)	3,133,000	(0)	3,133,000
特定資産受取利息				27,000			27,000
特定資産受取利息				3,600,000			3,600,000
③ 事業収益	(88,273,000)	(7,778,000)	(163,466,000)	(0)	(259,517,000)	(0)	(259,517,000)
一般会計諸事業収益	1,609,000	6,856,000			8,465,000		8,465,000
協力センター会計諸事業収益			64,000		64,000		64,000
学生会館会計諸事業収益			900,000		900,000		900,000
横浜市受託事業収益	86,664,000	922,000			87,586,000		87,586,000
横浜市施設管理受託収益			58,234,000		58,234,000		58,234,000
指定管理者受託収益			91,408,000		91,408,000		91,408,000
賃借料収益			12,860,000		12,860,000		12,860,000
④ 受取補助金等	(0)	(0)	(140,831,000)	(90,367,000)	(231,198,000)	(0)	(309,224,000)
受取横浜市補助金			140,764,000		140,764,000		140,764,000
受取横浜商工会議所補助金					0		0
受取横浜貿易協会補助金					0		0
受取横浜市補助金振替額			67,000	90,367,000	90,434,000		90,485,000
⑤ 受取負担金	(0)	(0)	(25,762,000)	(0)	(25,762,000)	(0)	(25,762,000)
受取負担金			22,221,000		22,221,000		22,221,000
光熱水費負担金収入			3,541,000		3,541,000		3,541,000
⑥ 受取寄付金	(0)	(0)	(50,000)	(500,000)	(550,000)	(0)	(550,000)
受取寄付金			50,000	500,000	550,000		550,000

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計					法人会計	内部取引消去	合 計
	多文化共生のまちづくり(公1)	人材の育成・市民活動の支援(公2)	国際協力の推進(公3)	共 通	小 計			
⑦ 雑収益	(0)	(0)	(3,595,000)	(1,000)	(3,596,000)	(0)	(0)	(3,596,000)
受取利息			5,000		5,000	0		5,000
会館設備機器受取利用料			3,370,000		3,370,000	0		3,370,000
雑収益			220,000	1,000	221,000	0		221,000
<b>経常収益計</b>	<b>88,273,000</b>	<b>7,778,000</b>	<b>333,704,000</b>	<b>94,495,000</b>	<b>524,250,000</b>	<b>81,159,000</b>	<b>0</b>	<b>605,409,000</b>
(2) 経常費用								
① 事業費								
給料手当	(165,901,000)	(26,352,000)	(348,690,100)	(0)	(540,943,100)	(0)	(0)	(540,943,100)
臨時雇賃金	64,662,000	14,423,000	42,782,000		121,867,000			121,867,000
法定福利費	38,859,000	0	7,579,000		46,438,000			46,438,000
退職給付費用	11,237,000	2,510,000	7,247,000		20,994,000			20,994,000
賞与引当金繰入額	2,984,000	829,000	265,100		4,078,100			4,078,100
福利厚生費	5,590,000	1,249,000	3,686,000		10,525,000			10,525,000
会議費	0	0	128,000		128,000			128,000
旅費交通費	100,000	72,000	458,000		630,000			630,000
通信運搬費	7,583,000	102,000	207,000		7,892,000			7,892,000
減価償却費	1,465,000	812,000	1,136,000		3,413,000			3,413,000
消耗什器備品費	130,000	35,000	67,000		232,000			232,000
消耗品費	200,000	392,000	2,100,000		2,692,000			2,692,000
修繕費	2,268,000	336,000	2,273,000		4,877,000			4,877,000
印刷製本費	526,000	39,000	28,603,000		29,168,000			29,168,000
広告宣伝費	2,085,000	240,000	817,000		3,142,000			3,142,000
共益費	0	220,000	430,000		650,000			650,000
光熱水料費	0	0	108,794,000		108,794,000			108,794,000
賃借料	2,660,000	0	14,029,000		16,689,000			16,689,000
保険料	1,064,000	315,000	15,214,000		16,593,000			16,593,000
諸謝金	505,000	23,000	130,000		658,000			658,000
租税公課	12,081,000	3,569,000	1,661,000		17,311,000			17,311,000
支払負担金	25,000	0	2,550,000		2,575,000			2,575,000
委託費	30,000	1,000,000	400,000		1,430,000			1,430,000
支払助成金	6,141,000	39,000	30,000,000		36,180,000			36,180,000
雑費	5,556,000	147,000	77,834,000		77,834,000			77,834,000
受託財産購入費	150,000	0	300,000		6,003,000			6,003,000
			0		150,000			150,000

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				法人会計	内部取引消去	合 計
	多文化共生のまち づくり (公1)	人材の育成・市民 活動の支援(公2)	国際協力の推進 (公3)	共 通			
② 管理費					(80,596,000)	(0)	(80,596,000)
役員報酬					7,825,000		7,825,000
給料手当					42,225,000		42,225,000
法定福利費					8,614,000		8,614,000
退職給付費用					79,000		79,000
賞与引当金繰入額					4,052,000		4,052,000
福利厚生費					550,000		550,000
渉外費					40,000		40,000
会議費					10,000		10,000
旅費交通費					174,000		174,000
通信運搬費					330,000		330,000
減価償却費					51,000		51,000
消耗什器備品費					65,000		65,000
消耗品費					439,000		439,000
修繕費					204,000		204,000
印刷製本費					30,000		30,000
共益費					13,137,000		13,137,000
貸借料					180,000		180,000
諸謝金					1,007,000		1,007,000
租税公課					80,000		80,000
支払負担金					327,000		327,000
委託費					415,000		415,000
雑費					762,000		762,000
<b>経常費用計</b>	165,901,000	26,352,000	348,690,100	0	80,596,000	0	621,539,100
評価損益等調整前当期計上 増減額	△ 77,628,000	△ 18,574,000	△ 14,986,100	94,495,000	563,000	0	△ 16,130,100
基本財産評価損益等					0		0
特定資産評価損益等					0		0
投資有価証券評価損益等					0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	△ 77,628,000	△ 18,574,000	△ 14,986,100	94,495,000	563,000	0	△ 16,130,100

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計						法人会計	内部取引消去	合 計
	多文化共生のまち づくり (公1)	人材の育成・市民 活動の支援(公2)	国際協力の推進 (公3)	共 通	小 計				
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額									
当期一般正味財産増減額	△ 77,628,000	△ 18,574,000	△ 14,986,100	94,495,000	△ 16,693,100	563,000	0	△ 16,130,100	
一般正味財産期首残高								113,232,557	
一般正味財産期末残高								97,102,457	
II 指定正味財産増減の部									
① 受取補助金等	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6,000,000)	(6,000,000)
受取横浜市補助金								6,000,000	6,000,000
② 一般正味財産への振替額	(0)	(0)	(△67,000)	(△90,367,000)	(△90,434,000)	(△51,000)	(0)	(△90,485,000)	(△90,485,000)
一般正味財産への振替額			△ 67,000	△ 90,367,000	△ 90,434,000	△ 51,000	0	△ 90,485,000	△ 90,485,000
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 67,000	△ 90,367,000	△ 90,434,000	5,949,000	0	△ 84,485,000	△ 84,485,000
指定正味財産期首残高								1,211,704,027	1,211,704,027
指定正味財産期末残高								1,127,219,027	1,127,219,027
III 正味財産期末残高								1,224,321,484	1,224,321,484

(注) 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、平成26年度の決算数値を計上している。



# 資金収支予算書総括表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 基本財産運用収入	(3, 133, 000)	(0)	(0)	(0)	(3, 133, 000)
① 基本財産利息収入	3, 133, 000	0	0	0	3, 133, 000
(2) 特定資産運用収入	(3, 627, 000)	(0)	(0)	(0)	(3, 627, 000)
① 特定資産利息収入	27, 000	0	0	0	27, 000
② 特定資産(補助対象)利息収入	3, 600, 000	0	0	0	3, 600, 000
(3) 事業収入	(96, 051, 000)	(71, 158, 000)	(92, 308, 000)	(0)	(259, 517, 000)
① 一般会計諸事業収入	8, 465, 000	0	0	0	8, 465, 000
② 協力センター会計諸事業収入	0	64, 000	0	0	64, 000
③ 学生会館会計諸事業収入	0	0	900, 000	0	900, 000
④ 横浜市受託事業収入	87, 586, 000	0	0	0	87, 586, 000
⑤ 横浜市施設管理受託収入	0	58, 234, 000	0	0	58, 234, 000
⑥ 横浜市指定管理者受託収入	0	0	91, 408, 000	0	91, 408, 000
⑧ 賃貸料収入	0	12, 860, 000	0	0	12, 860, 000
(4) 補助金等収入	(77, 975, 000)	(140, 764, 000)	(0)	(0)	(218, 739, 000)
① 横浜市補助金収入	77, 821, 000	140, 764, 000	0	0	218, 585, 000
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000	0	0	0	100, 000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000	0	0	0	54, 000
(5) 負担金収入	(0)	(25, 762, 000)	(0)	(0)	(25, 762, 000)
① 国庫負担金収入	0	22, 221, 000	0	0	22, 221, 000
② 光熱水費負担金収入	0	3, 541, 000	0	0	3, 541, 000
(6) 寄付金収入	(500, 000)	(0)	(50, 000)	(0)	(550, 000)
① 寄付金収入	500, 000	0	50, 000	0	550, 000
(7) 雑収入	(1, 000)	(170, 000)	(3, 425, 000)	(0)	(3, 596, 000)
① 受取利息収入	0	0	5, 000	0	5, 000
② 会館設備機器利用料収入	0	0	3, 370, 000	0	3, 370, 000
③ 雑収入	1, 000	170, 000	50, 000	0	221, 000
(8) 他会計からの繰入金収入	(0)	(6, 855, 000)	(0)	(△6, 855, 000)	(0)
① 一般会計からの繰入金収入	0	6, 855, 000	0	△ 6, 855, 000	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>181, 287, 000</b>	<b>244, 709, 000</b>	<b>95, 783, 000</b>	<b>△ 6, 855, 000</b>	<b>514, 924, 000</b>
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	(187, 569, 000)	(244, 124, 000)	(103, 253, 000)	(0)	(534, 946, 000)
① 多文化共生のまちづくり 事業費支出	162, 186, 000	0	0	0	162, 186, 000

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
② 人材の育成・市民活動の支援 事業費支出	25,383,000	0	0	0	25,383,000
④ 国際機関等支援事業費支 出	0	237,103,000	0	0	237,103,000
⑤ 地球市民プログラム事業 費支出	0	7,021,000	0	0	7,021,000
⑦ 国際会館管理運営事業費 支出	0	0	103,253,000	0	103,253,000
(2)管理費支出	(80,466,000)	(0)	(0)	(0)	(80,466,000)
① 人件費	62,716,000	0	0	0	62,716,000
② 事務局運営費	17,750,000	0	0	0	17,750,000
(3) 他会計への繰入金支出	(6,855,000)	(0)	(0)	(△6,855,000)	(0)
① 国際協力センター会計へ の繰入金支出	6,855,000	0	0	△ 6,855,000	0
<b>事業活動支出計</b>	<b>274,890,000</b>	<b>244,124,000</b>	<b>103,253,000</b>	<b>△ 6,855,000</b>	<b>615,412,000</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 93,603,000</b>	<b>585,000</b>	<b>△ 7,470,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 100,488,000</b>
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
(1) 補助金等収入	(6,000,000)	(0)	(0)	(0)	(6,000,000)
① 横浜市補助金収入	6,000,000	0	0	0	6,000,000
(2) 特定資産取崩収入	(90,200,000)	(0)	(0)	(0)	(90,200,000)
① 横浜市補助対象事業対応 特定資産取崩収入	90,200,000	0	0		90,200,000
(3) 経営安定積立資産取崩収 入	(0)	(0)	(6,435,100)	(0)	(6,435,100)
① 経営安定積立資産取崩収 入	0	0	6,435,100	0	6,435,100
(4) 他会計からの繰入金収入	(265,100)	(0)	(0)	(△265,100)	(0)
① 国際学生会館会計からの 繰入金収入	265,100	0	0	△ 265,100	0
<b>投資活動収入計</b>	<b>96,465,100</b>	<b>0</b>	<b>6,435,100</b>	<b>△ 265,100</b>	<b>102,635,100</b>
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 特定資産取得支出	(6,265,100)	(0)	(0)	(0)	(6,265,100)
① 退職給付引当資産取得支 出	6,265,100	0	0	0	6,265,100
(2) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(265,100)	(△265,100)	(0)
① 一般会計への繰入金支出	0	0	265,100	△ 265,100	0
<b>投資活動支出計</b>	<b>6,265,100</b>	<b>0</b>	<b>265,100</b>	<b>△ 265,100</b>	<b>6,265,100</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>90,200,000</b>	<b>0</b>	<b>6,170,000</b>	<b>0</b>	<b>96,370,000</b>

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
Ⅲ 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0		0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0		0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	23,597,000	585,000	0		24,182,000
当期収支差額	△ 27,000,000	0	△ 1,300,000	0	△ 28,300,000
前期繰越収支差額	27,000,000	0	1,300,000		28,300,000
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0

# 資金収支予算書（一般会計）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	(3, 133, 000)	(3, 133, 000)	(0)	
① 基本財産利息収入	3, 133, 000	3, 133, 000	0	
(2) 特定資産運用収入	(3, 627, 000)	(4, 404, 000)	(△777, 000)	
① 特定資産利息収入	27, 000	27, 000	0	
② 特定資産（補助対象）利息収入	3, 600, 000	4, 377, 000	△ 777, 000	
(3) 事業収入	(96, 051, 000)	(101, 856, 000)	(△5, 805, 000)	
① 一般会計諸事業収入	8, 465, 000	8, 474, 000	△ 9, 000	
② 横浜市受託事業収入	87, 586, 000	93, 382, 000	△ 5, 796, 000	
(4) 補助金等収入	(77, 975, 000)	(76, 953, 000)	(1, 022, 000)	
① 横浜市補助金収入	77, 821, 000	76, 799, 000	1, 022, 000	
② 横浜商工会議所補助金収入	100, 000	100, 000	0	
③ 横浜貿易協会補助金収入	54, 000	54, 000	0	
(5) 寄付金収入	(500, 000)	(500, 000)	(0)	
① 寄付金収入	500, 000	500, 000	0	
(6) 雑収入	(1, 000)	(1, 000)	(0)	
① 雑収入	1, 000	1, 000	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>181, 287, 000</b>	<b>186, 847, 000</b>	<b>△ 5, 560, 000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(187, 569, 000)	(183, 737, 000)	(3, 832, 000)	
(1-1) 多文化共生のまちづくり事業費支出	(162, 186, 000)	(159, 461, 000)	(2, 725, 000)	
① 国際交流ラウンジ連携支援事業費支出	17, 745, 000	17, 647, 000	98, 000	
② 日本語学習支援事業費支出	18, 902, 000	19, 781, 000	△ 879, 000	
③ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	23, 121, 000	23, 181, 000	△ 60, 000	
④ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	37, 040, 000	34, 967, 000	2, 073, 000	
⑤ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	24, 129, 000	25, 677, 000	△ 1, 548, 000	
⑥ 多言語情報発信事業費支出	12, 947, 000	13, 599, 000	△ 652, 000	
⑦ 多言語サポーター派遣事業費支出	25, 337, 000	21, 663, 000	3, 674, 000	
⑧ 在住外国人の災害時対応事業費支出	2, 965, 000	2, 946, 000	19, 000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
人材の育成・市民 (1-2) 活動の支援事業費 支出	(25,383,000)	(24,276,000)	(1,107,000)	
① 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	7,547,000	7,341,000	206,000	
② 国際理解事業費支出	4,775,000	4,418,000	357,000	
③ 海外介護人材支援事業費支出	2,095,000	1,583,000	512,000	
④ 国際交流情報提供・相談事業費支出	10,966,000	10,934,000	32,000	
(2) 管理費支出	(80,466,000)	(79,248,000)	(1,218,000)	
① 人件費支出	62,716,000	61,200,000	1,516,000	
② 事務局運営費支出	17,750,000	18,048,000	△ 298,000	
(3) 他会計への繰入金支出	(6,855,000)	(6,495,000)	(360,000)	
① 国際協力センター会計への繰入金支出	6,855,000	6,495,000	360,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>274,890,000</b>	<b>269,480,000</b>	<b>5,410,000</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 93,603,000</b>	<b>△ 82,633,000</b>	<b>△ 10,970,000</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 補助金等収入	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)	
① 横浜市補助金収入	6,000,000	6,000,000	0	
(2) 特定資産取崩収入	(90,200,000)	(80,003,000)	(10,197,000)	
① 横浜市補助対象事業 対応特定資産取崩収 入	90,200,000	80,003,000	10,197,000	
(3) 他会計からの繰入金 収入	(265,100)	(470,000)	(△204,900)	
① 国際学生会館会計か らの繰入金収入	265,100	470,000	△ 204,900	
<b>投資活動収入計</b>	<b>96,465,100</b>	<b>86,473,000</b>	<b>9,992,100</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 特定資産取得支出	(6,265,100)	(9,317,287)	(△3,052,187)	
① 退職給付引当資産取 得支出	6,265,100	6,470,000	△ 204,900	
② 横浜市補助対象事業対 応特定資産取得支出	0	2,847,287	△ 2,847,287	
(2) 固定資産取得支出	(0)	(3,000,000)	(△3,000,000)	
① 基本財産運用収入調 整預金取得支出	0	3,000,000	△ 3,000,000	
<b>投資活動支出計</b>	<b>6,265,100</b>	<b>12,317,287</b>	<b>△ 6,052,187</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>90,200,000</b>	<b>74,155,713</b>	<b>16,044,287</b>	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	23,597,000	27,870,070	△ 4,273,070	
当期収支差額	△ 27,000,000	△ 36,347,357	9,347,357	
前期繰越収支差額	27,000,000	36,347,357	△ 9,347,357	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 10,000,000円

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
(1) 事業費支出	187,569,000	183,737,000	3,832,000	
(1-1) 多文化共生のまちづくり事業費支出	162,186,000	159,461,000	2,725,000	
給料手当支出	69,651,000	69,089,000	562,000	
臨時雇賃金支出	38,859,000	40,299,000	△ 1,440,000	
法定福利費支出	11,237,000	10,789,000	448,000	
会議費支出	100,000	242,000	△ 142,000	
旅費交通費支出	7,583,000	6,371,000	1,212,000	
通信運搬費支出	1,465,000	1,627,000	△ 162,000	
消耗什器備品費支出	200,000	550,000	△ 350,000	
消耗品費支出	2,268,000	2,351,000	△ 83,000	
修繕費支出	526,000	526,000	0	
印刷製本費支出	2,085,000	1,761,000	324,000	
光熱水料費支出	2,660,000	2,440,000	220,000	
賃借料支出	1,064,000	1,117,000	△ 53,000	
保険料支出	505,000	440,000	65,000	
諸謝金支出	12,081,000	10,699,000	1,382,000	
租税公課支出	25,000	31,000	△ 6,000	
負担金支出	30,000	30,000	0	
委託費支出	6,141,000	6,729,000	△ 588,000	
雑支出	5,556,000	4,220,000	1,336,000	
受託財産購入支出	150,000	150,000	0	
(1-2) グローバルに行動できる人づくり、市民活動連携・支援事業費支出	25,383,000	24,276,000	1,107,000	
給料手当支出	15,567,000	15,084,000	483,000	
法定福利費支出	2,510,000	2,353,000	157,000	
会議費支出	72,000	0	72,000	
旅費交通費支出	102,000	102,000	0	
通信運搬費支出	812,000	760,000	52,000	
消耗什器備品費支出	392,000	472,000	△ 80,000	
消耗品費支出	336,000	265,000	71,000	
修繕費支出	39,000	204,000	△ 165,000	
印刷製本費支出	240,000	240,000	0	
広告宣伝費支出	220,000	0	220,000	
賃借料支出	315,000	70,000	245,000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
保険料支出	23,000	10,000	13,000	
諸謝金支出	3,569,000	3,166,000	403,000	
負担金支出	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	39,000	242,000	△ 203,000	
雑支出	147,000	308,000	△ 161,000	
(2) 管理費支出	80,466,000	79,248,000	1,218,000	
役員報酬支出	7,825,000	7,239,000	586,000	
給料手当支出	46,277,000	45,781,000	496,000	
臨時雇賃金支出	0	300,000	△ 300,000	
法定福利費支出	8,614,000	8,180,000	434,000	
福利厚生費支出	550,000	483,000	67,000	
渉外費支出	40,000	30,000	10,000	
会議費支出	10,000	10,000	0	
旅費交通費支出	174,000	200,000	△ 26,000	
通信運搬費支出	330,000	327,000	3,000	
消耗什器備品費支出	65,000	100,000	△ 35,000	
消耗品費支出	439,000	439,000	0	
修繕費支出	204,000	204,000	0	
印刷製本費支出	30,000	27,000	3,000	
共益費支出	13,137,000	13,192,000	△ 55,000	
賃借料支出	180,000	180,000	0	
諸謝金支出	1,007,000	1,074,000	△ 67,000	
租税公課支出	80,000	80,000	0	
負担金支出	327,000	325,000	2,000	
委託費支出	415,000	415,000	0	
雑支出	762,000	662,000	100,000	



## 資金収支予算書（国際協力センター特別会計）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(71,158,000)	(57,505,000)	(13,653,000)	
① 協力センター会計諸事業収入	64,000	108,000	△ 44,000	
② 横浜市施設管理受託収入	58,234,000	53,110,000	5,124,000	
③ 賃貸料収入	12,860,000	4,287,000	8,573,000	
(2) 補助金等収入	(140,764,000)	(76,245,000)	(64,519,000)	
① 横浜市補助金収入	140,764,000	76,245,000	64,519,000	注
(3) 負担金収入	(25,762,000)	(23,407,000)	(2,355,000)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	3,541,000	1,186,000	2,355,000	
(4) 雑収入	(170,000)	(170,000)	(0)	
① 雑収入	170,000	170,000	0	
(5) 他会計からの繰入金収入	(6,855,000)	(6,495,000)	(360,000)	
① 一般会計繰入金収入	6,855,000	6,495,000	360,000	
<b>事業活動収入計</b>	<b>244,709,000</b>	<b>163,822,000</b>	<b>80,887,000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(244,124,000)	(163,237,000)	(80,887,000)	
① 国際機関等支援事業費支出	237,103,000	156,532,000	80,571,000	
② 地球市民プログラム事業費支出	7,021,000	6,705,000	316,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>244,124,000</b>	<b>163,237,000</b>	<b>80,887,000</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2 投資活動支出</b>				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
IV 予備費支出	585,000	736,100	△ 151,100	
当期収支差額	0	△ 151,100	151,100	
前期繰越収支差額	0	151,100	△ 151,100	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 15,000,000円

注3 横浜市補助金収入の増額は、国際機関の横浜理事会の隔年開催による。

事業費支出形態別科目内訳表  
(平成28年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
(1) 事業費支出	244,124,000	163,237,000	80,887,000	
① 国際機関等支援事業費支出	237,103,000	156,532,000	80,571,000	
給料手当支出	10,690,000	10,690,000	0	
法定福利費支出	1,592,000	1,592,000	0	
会議費支出	23,000	23,000	0	
旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	138,000	138,000	0	
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0	
消耗品費支出	30,000	30,000	0	
修繕費支出	22,503,000	7,253,000	15,250,000	
印刷製本費支出	265,000	265,000	0	
広告宣伝費支出	430,000	30,000	400,000	
共益費支出	108,794,000	109,241,000	△ 447,000	
賃借料支出	14,444,000	5,871,000	8,573,000	
租税公課支出	200,000	170,000	30,000	
助成金支出	77,834,000	16,269,000	61,565,000	
負担金支出	0	4,800,000	△ 4,800,000	
雑支出	100,000	100,000	0	
② 地球市民プログラム事業費支出	7,021,000	6,705,000	316,000	
給料手当支出	5,645,000	5,619,000	26,000	
法定福利費支出	910,000	876,000	34,000	
会議費支出	15,000	44,000	△ 29,000	
旅費交通費支出	37,000	42,000	△ 5,000	
通信運搬費支出	48,000	45,000	3,000	
印刷製本費支出	152,000	37,000	115,000	
消耗品費支出	43,000	10,000	33,000	
諸謝金支出	171,000	32,000	139,000	

## 資金収支予算書（国際学生会館特別会計）

平28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(92,308,000)	(92,308,000)	(0)	
① 学生会館諸事業収入	900,000	900,000	0	
② 横浜市指定管理者受託収入	91,408,000	91,408,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(50,000)	(0)	
① 寄付金収入	50,000	50,000	0	
(3) 雑収入	(3,425,000)	(3,425,000)	(0)	
① 受取利息	5,000	5,000	0	
② 会館設備機器利用料収入	3,370,000	3,370,000	0	
③ 雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計	95,783,000	95,783,000	0	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(103,253,000)	(99,179,000)	(4,074,000)	
① 会館管理運営事業費支出	103,253,000	99,179,000	4,074,000	
事業活動支出計	103,253,000	99,179,000	4,074,000	
事業活動収支差額	△ 7,470,000	△ 3,396,000	△ 4,074,000	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 経営安定積立資産取崩収入	6,435,100	0	6,435,100	
経営安定積立資産取崩収入	6,435,100	0	6,435,100	
投資活動収入計	6,435,100	0	6,435,100	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 他会計への繰入金支出	(265,100)	(470,000)	(△204,900)	
① 一般会計繰入金支出	265,100	470,000	△ 204,900	
投資活動支出計	265,100	470,000	△ 204,900	
投資活動収支差額	6,170,000	△ 470,000	6,640,000	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	0	1,383,285	△ 1,383,285	
当期収支差額	△ 1,300,000	△ 5,249,285	3,949,285	
前期繰越収支差額	1,300,000	5,249,285	△ 3,949,285	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

事業費支出形態別科目内訳表  
(平成28年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
(1) 事業費支出	103,253,000	99,179,000	4,074,000	
① 会館管理運営事業費支出	103,253,000	99,179,000	4,074,000	
給料手当支出	29,152,000	28,649,000	503,000	
臨時雇賃金支出	7,579,000	5,606,000	1,973,000	
法定福利費支出	4,745,000	4,597,000	148,000	
福利厚生費支出	128,000	128,000	0	
会議費支出	420,000	420,000	0	
旅費交通費支出	160,000	160,000	0	
通信運搬費支出	950,000	950,000	0	
消耗什器備品費支出	2,050,000	2,050,000	0	
消耗品費支出	2,200,000	2,200,000	0	
修繕費支出	6,100,000	6,100,000	0	
印刷製本費支出	400,000	400,000	0	
光熱水料費支出	14,029,000	14,029,000	0	
賃借料支出	770,000	770,000	0	
保険料支出	130,000	130,000	0	
諸謝金支出	1,490,000	1,490,000	0	
租税公課支出	2,350,000	2,350,000	0	
負担金支出	400,000	400,000	0	
委託費支出	30,000,000	28,550,000	1,450,000	
雑支出	200,000	200,000	0	

**公益財団法人 横浜市国際交流協会概要**

平成28年7月1日現在

**1 設立目的**（定款第3条）

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

**2 事業内容**（定款第4条）

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

**3 沿革**

1981（昭和56）年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982（昭和57）年12月28日	財団法人許可
1993（平成5）年3月30日	特定公益増進法人認定
1999（平成11）年	（財）横浜市海外交流協会から（財）横浜市国際交流協会に名称変更
2010（平成22）年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

**4 基本財産**

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、  
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

**5 代表者**

理事長 岡田 輝彦

**6 職員数**

35名（うち2名は役員を兼務）

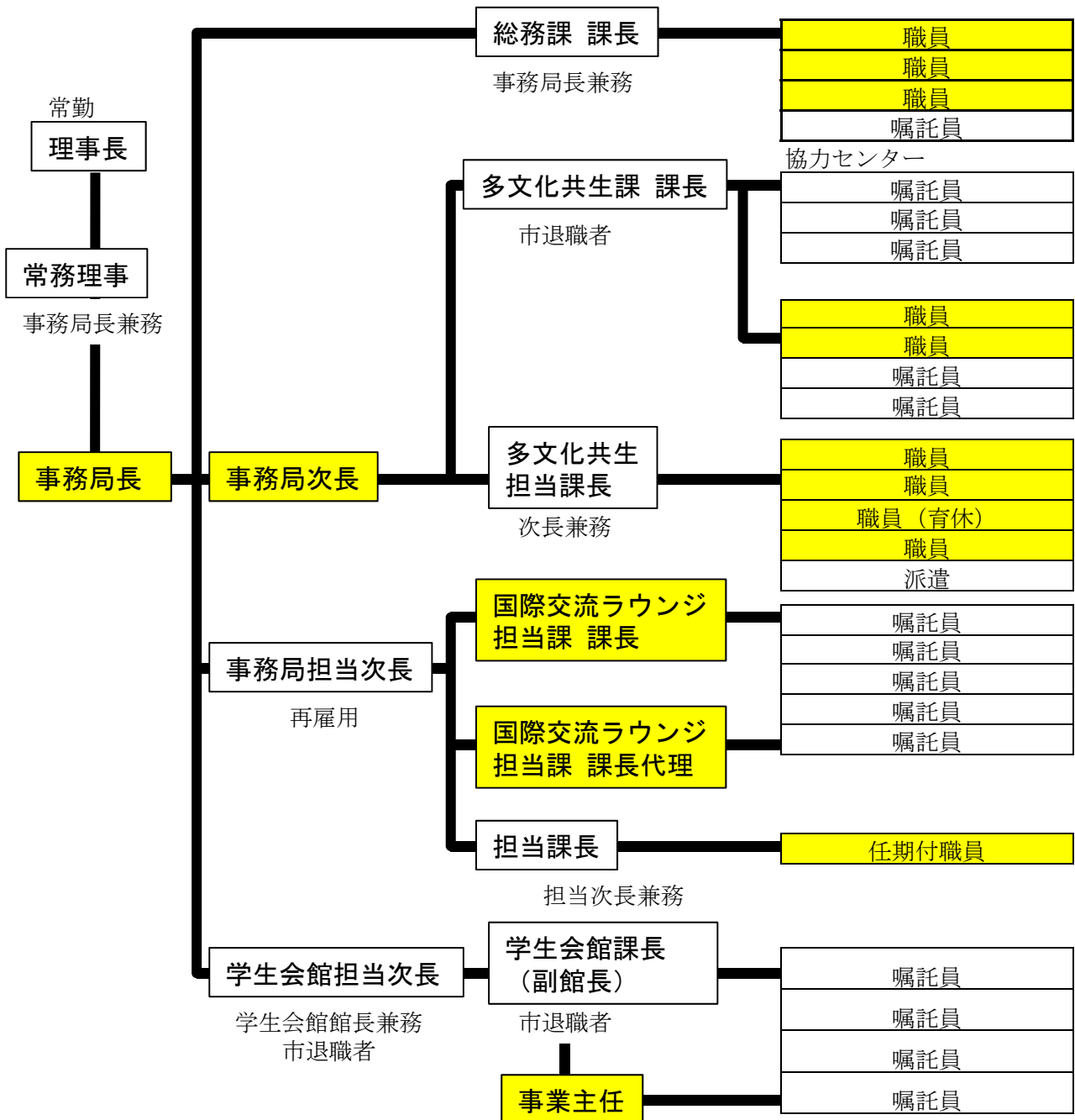
**7 所在地等**

住 所：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階  
電 話：(045)222-1171(代) ファックス：(045)222-1187  
E-mail：yoke@yoke.or.jp  
ホームページ：http://www.yoke.or.jp/

## H28公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

平成28年7月1日現在

- 常勤役員 1名 ……職員が兼務する役員2名は除く。
  - 市OB職員 3名
  - 固有職員 14名
  - 任期付職員 1名
  - 嘱託 15名
  - 再雇用 1名
  - 派遣 1名
- } 合計35名



公益財団法人横浜市国際交流協会  
役員名簿

2016. 6. 29

理事長（代表理事）	岡田 輝彦	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
常務理事（代表理事）	若林 一夫	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事（業務執行理事）	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局次長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケルCSR推進室室長
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里理事・管理部参与
理事	柳下 規久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	梅田 邦男	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役
監事	猪鼻 久義	公認会計士

- ・ 理事の任期：平成28年6月24日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・ 梅田監事の任期：平成28年6月29日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・ 猪鼻監事の任期：平成28年1月1日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。



公益財団法人横浜市国際交流協会  
評 議 員 名 簿

2016. 6. 29

小豆澤 史絵	神奈川県弁護士会 人権擁護委員会 外国人の人権に関する部 会 部会長
岩沢 弘秋	連合神奈川横浜地域連合事務局長
合田 加奈子	前公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会理事長
施 桂栄	関東学院大学人間共生学部准教授
関山 誠	横浜市国際局長
並木 裕之	株式会社神奈川新聞社代表取締役社長
ブルース バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：平成26年6月26日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで  
関山評議員は平成27年4月1日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで  
バートン評議員は平成28年4月1日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで